

⑩ 渋沢家より作品寄贈

昭和八年一月、渋沢敬三より橋本雅邦および瀧和亭筆の襖が本校へ寄贈された。寄贈書には次のように記されている。

記

一 橋本雅邦筆襖貳枚縁及引手付

紙本墨畫四季山水圖、内四枚ハ表裏両面ニ描ケリ、明治三十三年頃ノ作

一 同筆明り障子腰貼八枚縁及引手ナシ

右ニ連續セルモノナリ、同時ノ作

一 瀧和亭筆襖拾貳枚縁及引手付

紙本着色巖波千鳥圖、内四枚ハ表裏両面ニ描ケリ、又二枚ハ板戸貼ナリ、明治三十三年頃ノ作

右祖父榮一起居致居候飛鳥山ノ弊邸ニテ用キ居候モノニ有之今般御校へ寄贈仕度候間可然御取計被下度候也

昭和八年一月二十日

子爵澁澤敬三〔印〕

東京美術學校長和田英作殿

このうち雅邦筆の襖と障子腰貼は昭和十年竣工の正木記念館の二階和室に取り付けられた。

⑪ ラグーザの遺作および清原玉の作品の寄贈

昭和八年十一月、ヴィンツェンツォ・ラグーザ (Vincenzo Ra-



清原玉筆 春 明治33年

gusa 1841-1928) の遺作十六点がその郷里パレルモ市に住むエレオノラ・ラグーザ夫人(清原玉)から本校に寄贈され、併せて夫人の油画四点も寄贈された。『校友会会報』第三号所載「文庫彙報」には次のような作品が記されている。「」は『東京芸術大学芸術資料館藏品目録 彫刻Ⅱ』所載作品名である。

ラグーザ作品

ガリバルヂ騎馬像

清原玉像

娘

黒田長溥像

天国に向ひて

露国某伯爵夫人〔ケレル女像〕

日本の俳優(九代目團十郎)

日本婦人

小児のバツカス

正義(ライオン)

日本人

日本の大工

祈り

パレルモの女

以上石膏各一点

大理石一点